



「第62回土曜講座」武蔵大学・大学同窓会 共催 日本国内最後の戦場、樺太－民間人を巻き込んだ 日本国内の戦いは沖縄だけでなかった

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）は、大学同窓会と共催で、一般及び同窓生を対象とした第62回土曜講座を7月16日（土）に会場とオンラインのハイブリッドで開催します。講座は2部構成で、第1部は講演を行い、第2部ではコメンテーターによる分析と質疑応答を実施します。

参加費は無料、どなたでも受講できます。

武蔵大学「第62回土曜講座」

概要

■日時：2022年7月16日（土）14:00～16:00

【第1部】講演

日本国内最後の戦場、樺太－民間人を巻き込んだ日本国内の戦いは沖縄だけでなかった

講師：藤村 建雄（第41回経済学部卒、北方近代史研究所所長）

【第2部】コメンテーターによる分析と質疑応答

コメンテーターが講演内容を異なる視点から分析し、参加者からの質疑応答を通じて議論を深めます。

コメンテーター：踊 共二（教授、副学長、リベラルアーツ&サイエンス教育センター長、総合研究機構長）

■場所：武蔵大学1号館1階1101教室

■定員：来場150名（オンラインも有り）

※事前予約制（先着申込順）定員に達し次第締め切らせていただきます

■受講料：無料（どなたでも受講できます）

■申込締切：2022年7月6日（水）

■お申込み・講座に関するお問い合わせ

（株）武蔵エンタープライズ

TEL：03-5984-3785 FAX：03-5984-3787

メール：kouza@musashi.ac.jp

Webサイト：<https://web.634.co.jp/>

※本講座は来場とオンライン（Zoom）のハイブリッド講座です。Zoom受講に係る技術的なサポートはございません。また、一方向配信のみでオンラインによる質問等は受けませんのでご了承のうえお申込みください。

武蔵大学・大学同窓会共催 武蔵大学 第62回土曜講座

2022年
受講料 無料
7月16日(土) 14:00
1号館1階1101教室 16:00

第1部◆講演
日本国内最後の戦場、樺太－民間人を巻き込んだ日本国内の戦いは沖縄だけでなかった
藤村 建雄（第41回経済学部卒、北方近代史研究所所長）

第2部◆コメンテーターによる分析と質疑応答
コメンテーター：踊 共二（副学長）

＜お申込み先＞（株）武蔵エンタープライズ
TEL：03-5984-3785
FAX：03-5984-3787
E-mail: kouza@musashi.ac.jp
<https://web.634.co.jp/>

武蔵大学

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報部

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp

2022年4月17日、武蔵学園は創立100周年を迎えました



■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1